



日本タングステン株式会社

第98期 第2四半期 報告書

平成20年4月1日～平成20年9月30日

# 意 Style

【KOKORO】

九州の夜景【vol.6】

おおいにファンタジー

日本タングステンの技術が街の灯りを支えています。

12月から翌年1月初めにかけて、7万個以上の電球を使ったイルミネーションが大分市街の公園や街路樹を彩り、ロマンチックな景観を作り出します。冬の大分の街を包む鮮やかなイルミネーション。ここにも日本タングステンの技術が活かされています。

## 目次

1.株主の皆さまへ	01
2.事業の状況	03
3.財務ハイライト(連結決算)	04
4.計算書類(連結決算)	05
5.Business news	09
6.タングステンのすべて	11
7.会社の概要	13
8.企業結合の状況	13
9.株式の状況	14

## 1.株主の皆さまへ

### ごあいさつ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第98期第2四半期(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)報告書をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、アメリカに端を発したサブプライム問題に起因した世界的な景気後退等により企業収益は減速傾向となり、工作機械等の設備投資も鈍化するなど、景気の減速感が強まる中で推移いたしました。

このような状況の中、当社は平成20年度から開始した「2010中期経営計画」に沿って、コア技術の強化と商品群の選択と集中を推進し更なる高収益企業体質への転換を進め、基幹統合情報システムの活用による業務の効率化に取り組んでおります。

これからも当社の経営理念である“創意”、

“誠意”、“熱意”の3つの意をもとにして、皆様方のご期待にお応えできますよう真摯に努力してまいり所存でございます。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月



取締役社長 吉田省三

当社は、粉末冶金技術をベースに  
独自の製品開発力と加工技術を駆使し、  
次世代マテリアルのパイオニアとして  
事業の発展に取り組んでまいります。



この私たちの3つの意(こころ)をもとに、  
株主、顧客、地域社会と相互に協調し、  
自然環境との調和をはかりつつ、  
一層の発展をめざします。

## 2.事業の状況

### (1) 企業集団の営業の経過および成果

当社グループを取り巻く業界につきましては、設備投資や機械受注等において調整色が強く、特にデジタル関連部品の需要減少等により低調に推移いたしました。

このような中、当社グループにおきましては、N Tダイカッター等、一部売上が伸張した製品もありましたが、全体的に受注が低調に推移し、売上高は前年同期比6.2%減の60億9千8百万円となりました。

また、損益面では、依然続く原材料価格の高騰による売上原価率の上昇や売上減少による操業利益の減少等により、経常利益は前年同期比39.9%減の3億2千1百万円、四半期純利益は同47.1%減の2億6百万円となりました。

### (2) セグメント別の状況

#### ■ 粉末冶金事業

当社グループの主要事業であります粉末冶金事業は、主要製品である、サンタリー関連のN Tダイカッターの売上が伸張し、プレーカー用接点製品も堅調な需要に支えられ、増加したものの、液晶関連部材用のタングステン・モリブデン棒製品、重電・抵抗溶接用の電極製品は在庫調整や需要減等により売上が減少いたしました。また、H D D用磁気ヘッド基板は為替の影響等により売上が減少いたしました。

この結果、粉末冶金事業の売上高は前年同期比6.7%減の57億1千9百万円となりました。

#### ■ 産業用機器事業

産業用機器事業は、半導体関連の需要の低迷を受け設備機器が減少いたしました。研究・開発機関向けの実験装置および設置工事が増加し、売上高は前年同期比4.4%増の3億3千8百万円となりました。

#### ■ その他事業

その他事業は、商品売上等が減少し、売上高は前年同期比10.4%減の4千万円となりました。

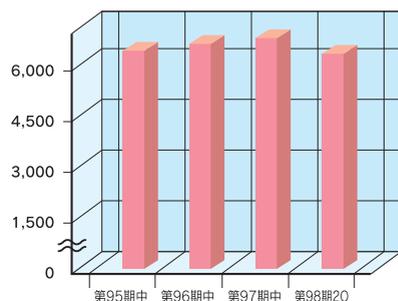
### (3) 財政状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比8億9千7百万円減の180億8千1百万円となりました。

これは主に、純資産の部で有価証券評価差額金の減少により前連結会計年度末と比べ1億3千9百万円減少したこと、および、負債の部で長期借入金が減少したこと等により前連結会計年度末と比べ7億5千8百万円減少したことによるものであります。

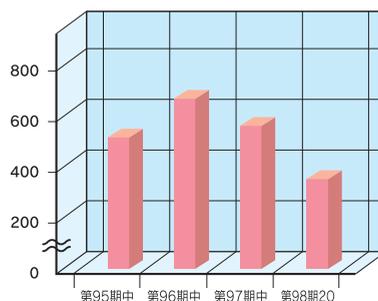
### 3.財務ハイライト(連結決算)

売上高 (百万円)



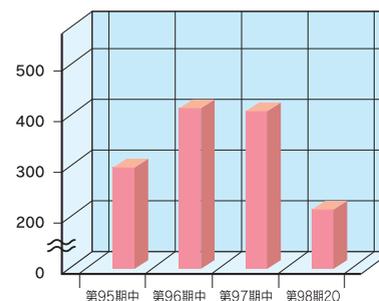
第95期中	第96期中	第97期中	第98期第2 四半期累計
6,168	6,388	6,500	6,098

経常利益 (百万円)



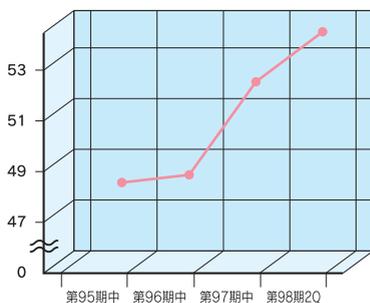
第95期中	第96期中	第97期中	第98期第2 四半期累計
484	637	533	321

四半期(中間)純利益 (百万円)



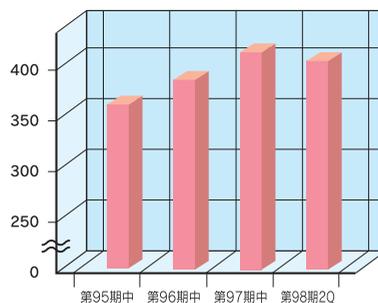
第95期中	第96期中	第97期中	第98期第2 四半期累計
283	400	390	206

自己資本比率 (%)



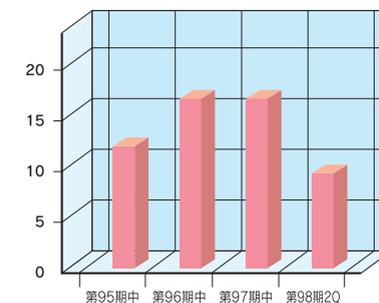
第95期中	第96期中	第97期中	第98期第2 四半期累計
47.6	47.9	51.6	53.7

1株当たり純資産額 (円)



第95期中	第96期中	第97期中	第98期第2 四半期累計
352.8	377.4	402.9	392.0

1株当たり四半期(中間)純利益 (円)



第95期中	第96期中	第97期中	第98期第2 四半期累計
11.2	15.8	15.6	8.3

## 4.計算書類(連結決算)

四半期連結貸借対照表 平成20年9月30日現在

(百万円)

科目	金額
<b>(資産の部)</b>	
<b>流動資産</b>	
現金及び預金	2,038
受取手形及び売掛金	3,463
商品及び製品	346
仕掛品	1,347
原材料及び貯蔵品	1,515
繰延税金資産	216
その他	222
貸倒引当金	△5
<b>流動資産合計</b>	<b>9,146</b>
<b>固定資産</b>	
<b>有形固定資産</b>	
建物及び構築物(純額)	4,723
機械装置及び運搬具(純額)	1,586
工具、器具及び備品(純額)	135
土地	305
建設仮勘定	41
<b>有形固定資産合計</b>	<b>6,793</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>20</b>
<b>投資その他の資産</b>	
投資有価証券	1,829
その他	369
貸倒引当金	△78
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,120</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>8,935</b>
<b>資産合計</b>	<b>18,081</b>



(注1) 表示金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 有形固定資産の減価償却累計額 15,362百万円

四半期連結貸借対照表 平成20年9月30日現在 (百万円)

科目	金額
<b>(負債の部)</b>	
<b>流動負債</b>	
支払手形及び買掛金	1,320
短期借入金	2,939
未払法人税等	120
賞与引当金	369
役員賞与引当金	11
その他	550
<b>流動負債合計</b>	<b>5,311</b>
<b>固定負債</b>	
長期借入金	1,333
繰延税金負債	712
退職給付引当金	509
その他	492
<b>固定負債合計</b>	<b>3,048</b>
<b>負債合計</b>	<b>8,359</b>

(百万円)

科目	金額
<b>(純資産の部)</b>	
<b>株主資本</b>	
資本金	2,509
資本剰余金	2,229
利益剰余金	5,298
自己株式	△752
<b>株主資本合計</b>	<b>9,284</b>
<b>評価・換算差額等</b>	
その他有価証券評価差額金	512
為替換算調整勘定	△95
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>416</b>
<b>新株予約権</b>	<b>20</b>
<b>純資産合計</b>	<b>9,721</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>18,081</b>

## 四半期連結損益計算書

平成20年4月1日から  
平成20年9月30日まで

(百万円)

科目	金額
売上高	6,098
売上原価	4,852
売上総利益	1,245
販売費及び一般管理費	1,035
営業利益	210
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	15
不動産賃貸料	87
持分法による投資利益	51
為替差益	23
雑収入	43
営業外収益合計	221
営業外費用	
支払利息	38
不動産賃貸原価	59
雑支出	13
営業外費用合計	110
経常利益	321
税金等調整前四半期純利益	321
法人税、住民税及び事業税	148
法人税等調整額	△34
法人税等合計	114
四半期純利益	206



(注) 表示金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 平成20年4月1日から  
平成20年9月30日まで

(百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
現金及び現金同等物の増減額	162
現金及び現金同等物の期首残高	1,876
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,038

(注) 表示金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 5.Business news

### 原材料価格の高騰について



マスコミ報道でもご存知のように、4～5年ほど前から原油を始め、金属、穀物などさまざまな原材料が世界的に高騰しております。

当社の製品に使用される主材原料もAPT（タングステン原料）、銅、銀、コバルトなどいずれも急激に価格が上昇し、世界景気の後退等に伴い、価格は低下傾向にあるものもありますが、まだ高値の状況が続いております。

03～04年頃と比較しますと、いずれも3～5倍の価格上昇となっており、原材料の価格上昇分の一部につきましては販売先に価格の改訂をお願いして対応しておりますが、あまりにも急激な価格上昇のため、当社で吸収しきれず、収益の圧迫要因と

なっております。

当社の対応としましては、今後も製品歩留の向上や購買先の開拓などといった収益の改善、安定供給に向けた体制を構築し、企業の社会的責任を果たす運営を行ってまいりたい所存であります。

主材原料	関連製品
APT(タングステン原料)	タングステンワイヤー、電気接点
コバルト	超硬工具
銅	電気接点
銀	電気接点

## 新商品 MgOターゲットのご紹介

宇部マテリアルズ株式会社と協業体制で、スピントロニクス応用分野で不可欠な素材とされる酸化マグネシウム(MgO)の高純度、高密度スパッタ用ターゲットの開発に成功いたしました。

今回共同開発に成功した『MgOターゲット』は、宇部マテリアルズ株式会社が長年培ってきた高純度MgO粉末合成・精製技術と、当社が保有する特殊焼結技術を最大限活用し、双方の製造工程を融合することで、高純度(4N5以上 実質5N)で高密度(99%以上 実質99.4%)を実現し、同時に安定的に量産することが可能となりました。

同MgOターゲットの品質は、スパッタリング装置メーカーにおいて2006年度からの次世代型垂直磁気記録方式HDD磁気ヘッド用のMgO成膜評価を受け、MgOターゲットとして優れた性能が得られるとの評価を頂いております。さらに、一部のHDDメーカーによる評価も終了し、納入開始の段階に到達しております。

また、MgOターゲットは、現在、自動車やパソコンや電化製品に搭載されているDRAMやSRAMを高性能化できる第一候補といわれている不揮発性メモリMRAMの研究開発にも用いられています。



MgOターゲット外観

MRAM (Magnetoresistive Random Access Memory) とは、読み書き速度の速さと不揮発性(電源を切っても情報が失われない機能)で既存のメモリに大きく秀でているメモリです。既存のメモリではこうした機能を全て満たすものは存在しないため、将来の主力メモリとなることが予想されています。

今後は、HDD用途の評価実績を背景に、本格市場を形成するとされるMRAMユーザーとの共同評価を目指して参ります。

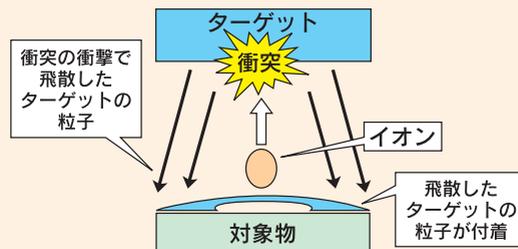
### スピントロニクス

エレクトロニクスで使われてきた電子の持つ電気を伝える性質(電荷)に加えて、磁石になる性質(スピン)を取り入れた技術。特長である電源を切っても情報が失われない機能(不揮発性)には、電子情報機器分野から注目を集めています。

### スパッタ

真空中で電圧をかけてイオンを高速移動させることでターゲットに衝突させ、ターゲットの粒子を弾き飛ばして、対象物に付着させる膜をつける方式。対象物への付着力の強い膜の作製ができる等のメリットがあります。

### スパッタの原理図



## 6. タングステンのすべて

皆さまはタングステンについてどこまでご存じでしょうか？タングステンをより知っていただくために、このシリーズで分かりやすくご紹介していきます。

Vol.6

### タングステン製造レポート[電気・電子材料製品編2] 当社基山工場を訪ねて

基山工場で製造される電気・電子部品には、配電盤のブレーカーに使用される電気接点や、自動車のスターター用電気接点があります。今回はそれらの製造工程と品質管理体制をご紹介します。

タングステンなどの混合粉末をプレスし、焼結、溶浸を経て完成に至る工程は、前回ご紹介した抵抗溶接電極などと同様ですが、ブレーカーやスターター用の電気接点は、製品ごとに規格・仕様・納期が異なっている

ため、専用ラインで製造されている点に特徴があります。

また、これらの製品は配電盤や自動車に組み込まれるため、小さな形状で、得意先ごとに形や材質が違い、月間の生産量も様々です。そのため、お客様のニーズにきめ細かく対応し、なおかつ

納期と品質の管理に日々気を配っております。

#### 完全自動化で量産体制を実現する



機械に投入された混合粉末は自動でプレス成型されます

はじめに、タングステンカーバイドと銀、タングステンと銅の混合粉末を小型の粉末成型プレス機に投入し、製品ごとの専用金型で押し固めていきます。前回ご紹介した抵抗溶接電極の製造ラインでは、スタッフが大型のプレス機を操作し、高圧をかけてプレス成型をしますが、こち



電材部品部 接点製品第2グループ  
リーダー 岡本哲也

らは製造工程が全て自動化されていることもあり、1個あたりの成型・プレスに数秒とかからない量産体制を実現しています。

### 発注量に応じて24時間稼働で対応

「スタッフはブレーカー用電気接点担当とスターター用電気接点担当に分かれており、発注量に応じて24時間稼働の態勢をとることもできます。製品の歩留まりは、高いレベルを維持しています。」と岡本哲也リーダー。

製造品種は定格電流50アンペアから1600アンペアまでのブレーカー用電気接点やスターター用電気接点を製造しています。



完成品が組み込まれた  
配電盤のブレーカー

### 品質を確認する

成型されたプレス体は、電気炉に運ばれ、焼結、さらに溶浸を経て、完成品となります。その後、検査工程に移されます。

寸法、外観検査は、全数をチェックします。

また、密度・硬さ・導電率・成分等をチェックし、品質を確認しています。さらに、接点の開閉試験機を保有しており、電気的特性も評価しています。

このような徹底した品質管理体制の下、高品質な製品作りで、お客様の信頼にお応えしております。



完成した銀系電気接点

## 7.会社の概要 (平成20年9月30日現在)

■設立	1931年(昭和6年)4月1日
■資本金	25億950万円
■従業員数	537名(連結)
■本社	福岡市博多区美野島一丁目2番8号
■事業所	東京支店、名古屋支店、大阪支店、福岡支店、基山工場、飯塚工場、宇美工場
■役員	取締役社長 吉田省三(代表取締役) 常務取締役 怡土宣彦 常務取締役 高尾幸生 取締役 石松茂 取締役 坂口茂也 取締役 大久保十三夫 社外取締役 眞部利應 九州電力株式会社 代表取締役社長 常勤監査役 谷口文経 常勤監査役 増田秀雄 社外監査役 片山修造 九州電力株式会社 代表取締役副社長 社外監査役 小島庸匡 小島公認会計士事務所 代表

## 8.企業結合の状況 (平成20年9月30日現在)

### ■連結子会社

株式会社 福岡機器製作所	福岡市博多区	産業用機械装置類の製造販売ならびに修理に関する工事
株式会社 昭和電気接点工業所	福岡県飯塚市	電気接点、その他電子部品の製造販売
株式会社 エヌ・ティーサービス	福岡市博多区	不動産の管理、損害保険・生命保険代理業、商品販売
恩悌(上海)商贸有限公司	中国上海市	タングステン・モリブデンを主とする非鉄金属材料・加工製品、超硬合金、セラミック製品の販売

### ■持分法適用関連会社

SVニッタン株式会社	タイ国バンコク市	超硬工具および超硬精密製品の製造販売
四平日本タングステン有限公司	中国吉林省	タングステン・モリブデン製品、合金材料の製造販売
九江日本タングステン有限公司	中国江西省	タングステン・モリブデン製品、合金材料の製造販売
上海電科電工材料有限公司	中国上海市	電気接点製品の製造販売
上海三義精密模具有限公司	中国上海市	精密金型、プレス部品、射出成型品、半導体製造設備および自動化設備の製造販売

## 9.株式の状況 (平成20年9月30日現在)

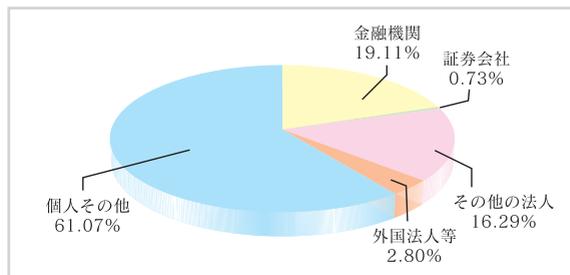
■発行可能株式総数	100,000,000株
■発行済株式の総数	27,777,600株
■単元株式数	1,000株
■株主数	4,172名
■大株主	(千株、%)

株主名	持株数	出資比率
九州電力株式会社	1,666	6.0
株式会社福岡銀行	1,200	4.3
株式会社原田不動産商事	683	2.4
日本タングステン従業員持株会	644	2.3
みずほ信託銀行株式会社	643	2.3
明治安田生命保険相互会社	601	2.1
株式会社西日本シティ銀行	509	1.8
株式会社佐賀銀行	500	1.8
共栄火災海上保険株式会社	500	1.8
日立金属株式会社	500	1.8

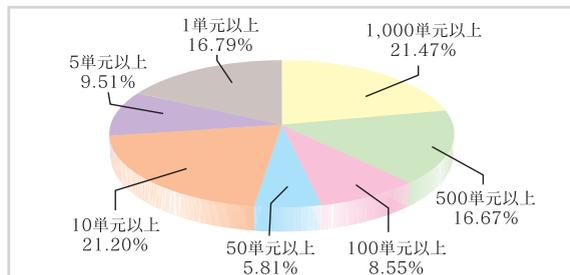
※持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。

### ■株式の分布状況

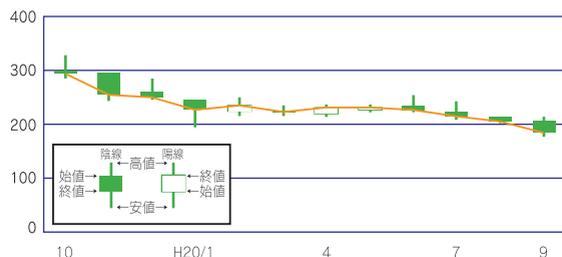
#### ◎所有者別



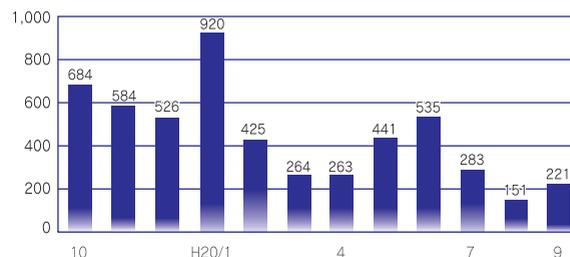
#### ◎所有数別



### ■株価の推移 (円)



### ■出来高の推移 (千株)



## 株主メモ

決算期	3月31日	特別口座管理機関取次所(平成21年1月5日より)
基準日	定時株主総会、期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要あるときは あらかじめ公告して定めます。	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本支店
定時株主総会	6月	お問い合わせ先
上場証券取引所	東京(2部)、福岡	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 (平成21年1月5日より下記の住所に変更となります。)
証券コード	6998	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部	電話お問い合わせ先
取次所	株主名簿管理人取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本支店	0120-288-324(フリーダイヤル) (平成21年1月5日以降も変更ありません。)
		公告方法
		当社のホームページ( <a href="http://www.nittan.co.jp/">http://www.nittan.co.jp/</a> )に 掲載します。ただし、電子公告によることができない 事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載します。

## お知らせ

平成21年1月より株券が電子化されます。そのため株式に関するお手続きに変更がある場合がございますのでご注意ください。

詳しくは、上記「電話お問い合わせ先」にお問い合わせください。

なお、証券会社等をご利用の場合は、ご利用の証券会社等へご連絡願います。

※特別口座に記録された株主様からの単元未満株式の買取請求、振替請求等は、  
特別口座管理機関のみずほ信託銀行の各支店でお取次をいたします。

 日本タングステン株式会社

本社 〒812-8538 福岡市博多区美野島一丁目2番8号  
TEL(092)415-5500(代表) FAX(092)415-5511  
ホームページアドレス <http://www.nittan.co.jp/>

 古紙配合率100%  
再生紙を利用しています

 PRINTED WITH  
SOY INK

この報告書は、環境にやさしい大豆インクと  
再生紙を利用しています。

 意Style

[KOKORO] 2008年12月発行